

僕たちもできるよ！初期消火

9月3日(日)に大地震を想定した「平成29年度若桜町防災訓練」が実施されました。



みどりと清流のまち「若桜」

わかさ

広報

10

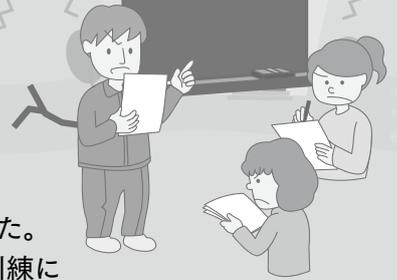
月号

Contents

- 02 平成29年度若桜町防災訓練
- 03 犬の飼い主の皆さんへ
教育委員会からのお知らせ
- 08 若桜町と辻調理師専門学校の
包括連携協定について
- 09 健康つゆを町ぐるみで！
地域でサロイを始めませんか
- 10 平成29年度ヨミヨミライ
助成事業

平成29年度

若桜町防災訓練



9月3日(日)に大地震を想定した「平成29年度若桜町防災訓練」を実施しました。

7時58分のJアラート(全国緊急地震速報)の訓練放送を合図に行った避難訓練には、30集落、544世帯、841名が参加し、要支援者の避難経路の確認や、住民の安否確認などを行いました。

第1町民体育館では避難所の運営訓練で段ボールベッド、間仕切設定、簡易トイレの設営訓練などを行い、ふれあい広場では、バケツリレー、消火栓放水訓練、応急手当訓練、土嚢作りを行いました。

また、若桜町赤十字奉仕団19名による炊出し訓練があり、若桜米で作ったおいしいおにぎりが配付されました。

訓練終了後、若桜町公民館で「広域で考える救急医療体制～安心・安全な山陰地域を目指して～」と題して公立豊岡病院但馬救命救急センター長の小林誠人氏にご講演いただきました。119番の通報内容で兵庫県豊岡病院から10分余りでドクターヘリが飛んできて医者処置がすぐ受けられることや、ドクターヘリの要請費用はいらぬなど、住民の命を守るわかりやすい講演でした。

段ボールベッド・間仕切の設置



初期消火訓練



但馬救命救急センター長 小林誠人氏の講演



たくみの館企画展「岡田美佐子 陶芸展」



岡田さんは西町在住で、若桜町公民館サークル「陶芸クラブ」に所属し、長年にわたって創作活動をされています。

今回は、皿や花瓶、壺などの作品を出展されます。

焼物が持つ味わいをお楽しみください。

【会期】10月24日(火)～11月19日(日)
9時～17時

【休館日】月曜日

【お問い合わせ】たくみの館

☎(82)0583 IP☎9(82)0583

犬の飼い主の皆さんへ マナーを守りましょう



犬を放し飼いにしたり、道路などの公共の場所で鎖などにつないで飼ったりしないようにしましょう
飼い主の目の届かないところで、時に人を攻撃したり、近所の物を壊したり、他人の土地をフンや尿で汚したりするばかりか、交通事故にあう危険性もあります。

世の中の人すべてが犬を好きとは限りません。あなたにとっては、ちょっとした犬のいたずらと感じられることでも、相手にとっては許すことのできないこともあるのです。



散歩中にしたフンは必ず持ち帰りましょう

公園や道路などの公共の場所で排泄したフンの後始末をしないと、多くの人が不愉快な気持ちになります。

散歩のときは袋やスコップを持参し、犬のフンは必ず持ち帰りましょう。



必ず鑑札や名札を付けましょう

万一、迷子になった場合、首輪につけている鑑札が唯一の頼りです。普段、室内で飼っている場合も首輪などに鑑札や狂犬病予防注射済票、名札などを付けておきましょう。



最後まで責任を持って飼いましょう

犬も家族の一員です。最後まで責任を持って飼いましょう。飼えなくなった場合は新しい飼い主を探してください。どうしても新しい飼い主が見つからない場合はご相談ください。

お問い合わせ | 役場町民福祉課 ☎(82)2232 IP☎9(82)2232

教育委員
会からの
お知らせ

やず教育支援センター「みどりヶ丘教室」が移転しました!!

不登校などにより欠席の多い児童生徒が学校復帰を目指す施設として「八頭教育支援センター『みどりヶ丘教室』」を若桜町、八頭町、智頭町の3町で設置しています。郡家駅近くの三西電気化学工場敷地内に設置しておりました同施設を、10月1日より旧隼保育所(八頭町見槻中75番地1)に移転し、新たなスタートを切りました。

登校渋り、遅刻・早退の増加、昼夜逆転生活の日常化など、ご家庭での悩みや相談事がありましたら、お気軽にご相談ください。

【「みどりヶ丘教室」の主な活動】

- 学校と連携した学校復帰への支援
- 児童生徒の不安や悩みを解消するための相談
- 個に応じた学習活動を取り入れた学習意欲や学習習慣が身につくための支援
- 保護者と相談しながらの問題解決への支援

【お問い合わせ】 若桜町教育委員会事務局 総務学校教育係

☎(82)2213 ☎(82)1045

または 八頭教育支援センター「みどりヶ丘教室」

〒680-0404 八頭町見槻中75番地1

☎(76)0151 ☎(76)0152



7/28
金

若桜町スポーツ少年団野球部大健闘！



▲チーム一丸となって戦いました！

若桜町スポーツ少年団野球部は、福岡県で開催された『筑後川旗第34回西日本学童軟式野球大会』に鳥取県代表として出場しました。

7月29日の初戦は沖縄県代表の大浜ベアーズと対戦し、1対3で初戦を突破しました。2回戦は福岡県八女市の岡山ヤングスと対戦しましたが、善戦むなしく8対2で惜敗しました。

チームの人数は決して多くはありませんが、一致団結し、全員野球で県内の大会を勝ち抜き、全国へ挑みました。日々練習を重ね、仲間と得たこの経験を糧に、野球のみならずチームの皆さんが多方面でも益々活躍されることを楽しみにしています。

7/31
月

舗装工事完成



▲舗装工事完成後の流水試験の様子
(イヌワシリフト前)

平成28年度から行っている、町道菴米桑ヶ仙線の舗装改良工事が完成しました。

今回の舗装改良により、冬期道路対策としてアルパインゲレンデ入口付近からヒュッテ白樺入口にかけて、水路から道路上に水を流せるようになりました。

今シーズンから、従来の除雪車による除雪区間を水路の水を利用する融雪区間に変更することで、車両の通行が便利になることが期待されています。

今後も交通の安全確保・住民生活の向上を図るため、道路等の社会資本の整備を行っていく予定ですので、ご協力をお願いいたします。

道路に関する連絡先：役場町土整備課

☎(82)2236 | P☎9(82)2236

7/31
月

8/1
火

鳥取市保育園・幼稚園ふれあい自然体験事業



▲きれいな川で水遊び

2日間に分けて、鳥取市の保育園児約380名が庄ノ瀬で川遊びをしました。

水は少し冷たかったですが、恐る恐る川の中を歩いてみたり、手を繋いでもらい泳いでみたり、いつもとは違う自然環境の中で思い思いに楽しんでいました。

このイベントは、今年で26年目を迎え、来町の際には、若桜鉄道を利用していただいております。夏の恒例行事となっています。

8/6
日

県民スポレク祭八頭郡予選会 バレーボールの部 成年女子 若桜町チーム 優勝！



▲久しぶりの優勝を果たした若桜町成年女子チーム

若桜町成年女子チームが、決勝で八頭町八東チームを2-0のストレートで下して15年ぶりに優勝し、10月22日に開催される県大会への出場を決めました。

近年は、高校生主体のチームで予選会に出場し優勝を目指してきましたが、毎年勝利は遠く悔しい思いをしてきました。今年のチームは、高校生、大学生、若手成年などバランスよくメンバーが集まりました。7月から週2回の練習を積み重ね、チームとしてのレベルも向上。大会当日は、安定したレシーブと多彩な攻撃で優位に試合を進め、ついに優勝を勝ち取りました。県大会での活躍が楽しみです。

8/8
火

コウノトリが飛来



▲飛来したコウノトリ（写真提供：永原春美さん）

特別天然記念物のコウノトリが若桜町内で初めて観測されました。

兵庫県立コウノトリの郷公園によると、野生にかえされているコウノトリは121羽（8月11日現在）で、今回飛来したコウノトリは個体識別のためにしている足環より2016年生まれのメスのコウノトリということが判明しました。

再び、コウノトリが若桜町に飛来することもあると考えられます。もし目撃をされた場合は野生動物なので餌を与えず、驚かせないように150m以上離れた場所からそっと見守ってあげてください。

8/12
土

“笑いの輪！つながる 広がる。” 笑いケア体操ビデオ撮影を行いました！



日本笑いヨガ協会の高田佳子代表と若桜町笑いクラブの皆さんが笑いケア体操のビデオ撮影を行いました。

笑いケア体操とは、笑いの動作とヨガの呼吸法を組み合わせた健康体操で、どなたでも簡単に行うことができます。

当日は高田代表の指導のもと、約20名の参加者が色とりどりの笑いヨガTシャツで撮影に臨み、緑鮮やかな八幡広場の芝生や、重厚なSLをバックに笑う様子はとても爽快でした。

明るく、和やかな雰囲気の中、参加者だけでなく、会場にいらっしゃった方々にも笑いの輪が広がり、笑顔のあふれる時間となりました。

体操の動画は編集後、全世帯にIP電話で9月中に配信します。

8/12
土

8/13
日

平成29年度「若桜町野球大会」



▲2連覇 農人町

今年も中之島公園、若桜学園グラウンドで若桜町野球大会が開催されました。

若桜町野球大会は毎年お盆に開催されており、町内在住者だけでなく出身者や帰省者等も参加可能となり、野球を通じて帰省された方々との交流の場にもなっています。

今年は9チームが参加し、初戦から1点を争う白熱した試合となりレベルの高さを感じました。決勝戦では、昨年度初優勝した農人町と須澄・岩屋堂が対戦し、農人町が2連覇を果たしました。

多くの方に大会運営に携わっていただき大会を無事終えることができました。ご協力いただいた皆さまありがとうございました。

【結 果】 優勝：農人町 準優勝：須澄・岩屋堂

8/13
日

恒例の「わかさ清流まつり」を今年も開催！



▲多くの参加者でにぎわいました

千代川漁業協同組合若桜支部による「わかさ清流まつり」が開催されました。

家族連れなど大勢の方にご来場いただき、とても賑やかな会場になりました。

「ニジマスつかみ取り」では、子どもたちが大はしゃぎ。大人も子どもも盛り上がり、全身ずぶぬれになりながら、魚を追いかけ、つかんだ魚を嬉しそうに川辺で応援する家族に渡していました。

8/19
土

すてきなおうちができました



▲出来上がったおうちと一緒にポーズ！

親子ハッピーチャレンジ教室「親子でつくるダンボールマイホーム」を若桜町公民館で開催しました。

おうちの型抜きがしてあるダンボールを組み立て、クレヨンやマジックで色を塗って世界に一つだけのマイホーム作りに親子で取り組みました。

色を塗り始めると、次第に一生懸命になって時間が足りないほどでした。

出来上がったおうちを使って、自宅でも親子でたくさん遊んでもらいたいと感じました。

8/19
土8/20
日

人口減少対策 若桜町の魅力をPR



▲7/29おいでや!いなか暮らしフェア(大阪)



▲8/19いなか暮らし体験ツアー

本町では、移住定住の取組みとして体験ツアーの実施や大阪や東京などでの移住相談会に積極的に参加しています。

8月19日から1泊2日で『田舎暮らし体験ツアー』を実施し、子育て世帯3家族12名に若桜町の暮らしを実体験していただきました。

また、9月10日には全国47都道府県350自治体・団体が参加した『ふるさと回帰フェア2017』(会場:東京国際フォーラム)に参加してきました。

いなか暮らしへの関心度は高まっており、若桜町の特色ある子育て支援・教育環境を中心にPRを行っています。

《今後の予定》

- | | |
|-------|--|
| 11/18 | 鳥取来 ^こ 楽 ^ら 暮 ^ぼ カフェ(大阪) |
| 12/16 | 鳥取来 ^こ 楽 ^ら 暮 ^ぼ カフェ(大阪) |
| 1/14 | 住む・働く・鳥取県移住フェア(東京) |
| 2/3~4 | 若桜町田舎暮らし体験ツアー(大阪発バスツアー) |
| 3/3 | 住む・働く・鳥取県移住フェア(大阪) |

9/2
土9/3
日

若桜弁天大祭



▲ご縁福餅まきの様子

今年の弁天大祭は、毎年恒例のお買物券や弁財天に関する賞品が当たる福引きや、18歳以上の男女カップルで参拝した方の先着50名様には記念品として甘酒(ノンアルコール)を1本ずつプレゼントや、途中の参道にも多くの出店が並ぶなどして賑わいました。

雨が降る中での開催になりましたが、今年の弁天大祭は、土日と重なったこともあり、2日間で約600名の参拝者で賑わいました。

9/7
木

福祉サービスと経済発展をめざして連携~郵便局と協定を締結~



▲若桜郵便局の田中弘美局長(右)と町長(左)

若桜町と日本郵便株式会社が9月7日、「若桜町内の郵便局との包括的連携に関する協定」を締結しました。

この協定は、若桜町と日本郵便株式会社のそれぞれが有する人的・物的資源を有効に活用して、町民への福祉サービスと経済発展の向上等を図ることを目的としています。安心・安全な暮らしの実現や地域経済活性化、未来を担う子どもの育成、地域の活性化・町民サービス向上に関すること等について、包括的に連携します。

若桜町と町内の郵便局は、一昨年は「災害時における郵便業務の相互協力の協定」を、昨年は「地域における協力に関する協定」を締結しました。町では、郵便局と一層の連携強化を図り、安心・安全な地域社会づくりや地域振興等を進めていきます。

若桜町と辻調理師専門学校で ”食”による地域活性化に取り組んでいます

平成28年11月に本町と辻調理師専門学校との間で包括連携協定を結びました。協定の目的は食に関する人材育成やIターン・Uターンを促進し、食による地域活性化を図ることを目的としています。今年度より、事業を実施しており、その概要を紹介いたします。今後も若桜町の「美食」を町内外に発信し、また発信できる人材の育成に取り組めます。

- 協定の概要
- (1) Iターン、Uターンの推進及びそのモデル化に関すること
 - (2) 食による地域活性化の促進及びそのモデル化に関すること
 - (3) 食、農水産及び観光の人材育成に関すること

● 実施事業の紹介



事業 1

● 夏いちごのスイーツ開発

7月～8月

辻調理師専門学校による夏いちごのスイーツを開発していただきました。今後、レシピをいただき、町内で再現し、イベント開催時や飲食店等で提供することを目指します。



事業 2

● 夏いちごの生産者と辻調理師専門学校との意見交換会&試食会

9月1日

夏いちごの今後について、意見を交わしました。その中で、「冬春いちごの代替品としての夏いちごではなく、夏いちごの特性を活かしたブランドを確立させる必要がある。」という意見で一致しました。



事業 3

● ジビエの料理教室(1回目)

9月6日

● ジビエの料理教室(2回目)

11月中旬頃開催予定

辻調理師専門学校より、ジビエ料理の専門家をお招きし、商工会、観光協会、食生活改善推進委員会等の方々に参加いただき、ジビエの料理教室を開催しました。まずは、町民の皆さんがジビエの衛生面や、高い栄養価を知り、地元から広めていくことが大事だという意見がありました。



事業 4

● 夏いちごフェア開催

9月19日～22日

辻調理師専門学校(阿倍野)併設のスイーツ店「パティスリー・ラボ・ツジ(PLT)」での夏いちごフェアを開催しました。最終日を迎える前に予約で完売するほどの人気で、夏いちごの魅力を発信することができました。





健康づくりを町ぐるみで!

～若桜町健康づくりの推進に関する条例を制定しました～

元気で長生きすることは誰もが願っていることです。そのためにも毎日の健康づくりが大切です。

平成29年4月、若桜町ではすべての世代を通じて健康づくりを進めていくため、「若桜町健康づくりの推進に関する条例」を定めました。これは町民ひとりひとりが健康づくりを実践するだけでなく、地域や職場、学校が行政や保健医療関係者と一緒になって健康づくりに取り組み、それぞれの役割を果たしながら元気な町を目指していくことを目的にしています。

若桜町では平成29年度中に健康わかさ21（第3次）計画を策定し、この計画に町民や地域、職場などで取り組む健康づくりを盛り込んでいきます。



平成28年10月に実施した健康に関する意識実態調査では、自分で健康だと感じる人の割合が72.2%で、前回調査時とほぼ変わりませんでした。もっと健康だと感じる町民が増えることを願いみんなで力を合わせませんか。元気で長生きのまちわかさ、元気な笑顔いっぱいの町を目指しましょう。

お問い合わせ

若桜町保健センター ☎(82)2214 IP☎9(82)2214

地域でサロンを始めてみませんか

高齢者が住みなれた地域で安心して暮らすためには、地域全体で温かく支え合っていくことがとても大切です。

サロンとは、高齢者が誰でも気軽に集まることの出来る場所の事です。「年齢とともに体を動かすことが億劫になった」とか、「話し相手が少なくなった」などとおっしゃる方もあります。しかし、身近なところにサロンがあれば、生活にメリハリが生まれ、笑いや生きがい生まれてきます。

また、サロンを行うことで、近隣同士のつながりも生まれてくるのではないのでしょうか。

若桜町では、社会福祉協議会が窓口となり、地域でサロンを行う団体に対して、助成を行っています。

今年度、助成の内容を充実させ、以下のとおりとしました。

- ①対象・・・若桜町の65歳以上の方が集まる団体
- ②場所・・・地域の空き家や公民館・集会場
- ③条件・・・月に2回～5回実施
- ④助成額(1回あたりの金額)

● 2人～4人	1,500円
● 5人～9人	2,000円
● 10人以上	3,000円



⑤その他・・・事業計画及び事業実績を包括支援センターへ提出していただきます。

※今年度、既に助成したものについては、今までどおりです。

お問い合わせ

住民主体通所型サービスに関する相談・高齢者の相談

若桜町包括支援センター

☎(82)2209 IP☎9(82)2214

Q 「Wakasaya を立ち上げられたきっかけは？」

A 若桜町にはいろいろなイベントがあります。僕たちの世代が主体となっていて行っているイベントがないなと思ったのがきっかけで、学生時代の学年の垣根を越えてコミュニティを広げたいと思い、同じ思いを共感し合える仲間を集めて2014年に立ち上げました。

Q 「どのような活動をされていますか？」

A 若桜でわいわい、ちょっと面白いことをしようと、大人が楽しむためにイベントを始めましたが、自分たちが子どもの頃にはなかった環境や田舎にいても子どもたちにはいろんなモノ・コトに触れさせてあげたいという思いもあり、大人も子どもと一緒に楽しむイベントをしよう！と今年はミニ四駆大会を企画し、露店やDJ・MCを招いて賑やかなイベントを開催しています。

若桜のチカラ

若桜町で頑張っておられる団体をご紹介します！

『Wakasaya』

第1回目は若桜町の若者が主体となり、大人と子どもと一緒に楽しめるイベントを開催している団体『Wakasaya』の代表 平口貴一さんにお話を伺いました。



たかかず 平口 貴一さん



Q 「今後の展望は？」

A 皆さんが、もっと『えっ！』と驚くようなイベントがしてみたいと思います。

あと、Wakasayaだけでなく、他の団体や事業と繋げ、同じ日に若桜町内のいろんな場所で同時にイベントを開催し町全体を回遊できるようなイベントができればいいなと思っています。

最後に、「子どもの頃に『やっぱり若桜がいいでな！』という思いがなければ、進学等で町外に出た人たちがUターンで帰って来ることはないと思いますし、若い人が増え人口が増加する事も厳しくなってくると思います。Wakasayaを通して子どもたちにいろんな体験をしてもらい、10年後、20年後に次々と世代交代をしてWakasayaを繋いでいけたらと思っています。」とおっしゃっていました。

誰かがしてくれのを待つのではなく、無いのであれば自分たちで創るー 熱い思いのもと、若桜町の次世代に思いを馳せ、Wakasayaはこれからもいろんなイベントを企画されていきます。

平成29年度コミュニティ助成事業 栃原公民館の備品を整備

一般財団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的とした地域活動に助成支援を行っています。

栃原自治会はこの宝くじの助成金を利用して、公民館の備品（マッサージチェア、トレーニング器具、体組成計、血圧計等）を整備しました。このことにより、住民の健康意識が高まり、また、公民館に集まる機会が増え、住民同士の交流の活性化に繋がりました。



▲マッサージチェア



▲トレーニング器具



子育て支援センター 遊びば

絵本の読み聞かせ

子育て支援センターでは、毎月第3木曜日の10時30分から情報館に移動して、読み聞かせグループ「もこもこ」さんによる絵本の読み聞かせをしています。

情報館の絵本のお部屋に入ると、大好きな絵本タイム♪歌でお名前を聞かれたり、手遊びを取り入れながら、楽しい雰囲気の中で始まり～！絵本に集中できるステキな時間です。

いろんな絵本に出会える機会です。たくさんのお友だちの参加をお待ちしています。



お話楽しいね～！



大型絵本はお話の中に入りこめちゃう♪

水遊び大好き！

八幡広場の芝生の上に広げたビニールプールで、みんなでパチャパチャ・ジャージャー♪ 流れたよ～！お陽さまの下で笑顔いっぱい遊びました。

お母さんたちに牛乳パックをつなげて‘ウォーターライダー’を作ってもらおうと・・・いつもと違うおもちゃに大喜びの子どもたち。上手に流れるものと、ゆっくり流れるものに気づいて顔を見合わせる姿も見られ、ちょっぴり大きくなったと感じられた子どもたち。どんどん大きくなぁ～れ！



流れたよ～！



わぁ～気持ちいい♪



こうするといんじやない？

ベビーマッサージが始まるよ

毎月第4木曜日の10時から、セラピスト・奈羅尾浩子さんに来ていただいてベビーマッサージをします。バスタオル持参で来てください。(今月のみ第4金曜日に開催します)



りんご狩り

10/24(火)
10時30分～

はっとうフルーツ観光園にみんなで一緒にりんご狩りに行きましょう。(入園料は個人負担。現地集合・現地解散です。)

ママサークル

10/11(水)

場所…遊びば 時間…9時30分～11時
皆さんの参加をお待ちしています。

10月の予定

月	火	水	木	金	備考
2	3	4	5	6	★りんご狩り はっとうフルーツ観光園 10時30分～ 現地集合・現地解散
なかよし遊び	なかよし遊び	なかよし遊び	大きさ調べ 身長・体重を計測しましょう	なかよし遊び	
9	10	11	12	13	★大きさ調べ 身長・体重を計測します。
体育の日	なかよし遊び	なかよし遊び	お誕生会 みんなで祝いましょう	なかよし遊び	
16	17	18	19	20	★お誕生会 毎月お誕生月のお友だちをお祝いします。
なかよし遊び	ミニ運動会	なかよし遊び	絵本の読み聞かせ 10時30分～ (情報館へ移動)	なかよし遊び	
23	24	25	26	27	★絵本の読み聞かせ 情報館に移動してお話を聞きます。
なかよし遊び	りんご狩り はっとうフルーツ観光園	なかよし遊び	なかよし遊び	ベビーマッサージ 10時～ (セラピスト奈羅尾浩子さん)	
30	31				★持ち物 ・お茶 ・必要と思われるもの
なかよし遊び	なかよし遊び				

お問い合わせ

わかさ子ども園

☎(82)0011 IP☎9(82)0011



第9回

重伝建地区について

今回は、若桜周辺に所在する重伝建地区をご紹介します。

若桜と共通する部分も見られます。

①加悦（京都府与謝野町）

通称「ちりめん街道」と呼ばれており、古くから丹後半島と京都を結ぶ街道の拠点として利用されました。現在の町割は近くにあった安良城の城下町として整備され、江戸時代以降はちりめん織（絹織物の一種）の製造地として発展しました。



加悦地区の旧尾藤家住宅

②出石（兵庫県豊岡市）

観光地としてよく知られていますが、もともとは出石城の城下町として発展しました。明治時代の始めに大火にあり、町家の多くが焼失しましたが、その後街路や町割を維持しながら建物が再建され、現在の町並みが形成されています。また、伝統様式の建物だけでなく旧郡役所、旧織物工場などの近代的な建物も地区内にあり、様々な時代の建物が点在しているのも特徴です。



出石地区の伝統的な建物



次の一歩を踏みだそう!

男女共同参画社会の実現に向けて ㊦

イクボス・ファミボスとは

皆さんは「イクボス」「ファミボス」ということばを聞いたことがありますか？

「イクボス」とは、自ら仕事と家庭を大切にし、ワーク・ライフ・バランスを実現することで仕事の充実を図り、組織の業績、結果を出しつつ、部下の仕事と家庭の両立も応援する経営者・管理職のことを言います。

鳥取県内においては、262社の県内企業がイクボス宣言をし、そのうち町内企業は2社含まれています。（平成29年3月末現在）

行政においても取り組みが始まっており、鳥取県と7町

が宣言しています。（県内全市町村長は共同で宣言済み）
また、高齢化が進展する本県において、企業における人材確保や介護等を理由とした離職の防止等の取り組みが一層重要であることから、鳥取県独自の取組として今年度から新たに、子育てはもちろん介護しながら働き続けられる職場環境づくりも積極的に担う経営者・管理職である「ファミボス」の取組を推進しています。

本県では、毎月19日が「イクボスの日」に制定されています。経営者・管理職の皆さん、19日には職場でイクボス・ファミボスの取り組みについて話し合ってみてはいかがでしょうか？



第7回 地域おこし協力隊

レポート

「若桜氷ノ山の自然を活かして」

昨年の4月から地域おこし協力隊、氷ノ山振興部門で活動しております、神谷朱音です。出身は静岡県静岡市ですが、4年間鳥取県境大学に通い、そこでの若桜の人との出会いにより、ここを離れたくない、若桜に住みたいと思い、若桜への移住を決めました。

もともと自然が好きだったこともあり、大学在学中に、キャンプリーダーや実際にガイドのアルバイトをする中で、日本山岳ガイド協会の自然ガイドⅡや、ツリーイン



グラライマー（ロープを使った木登り）からWFA（野外災害救急法）といった国際資格など自然に関わる資格を取得し、これを活かす仕事をしたと思っています。

就任から1年半の間、イベント企画による氷ノ山の魅力発信と、私が一番したかった野外教育・冒険教育と呼ばれる活動（子ども対象の自然を通じた活動。主にキャンプなど。）の、2本の柱を立てて活動しています。

「魅力発信するために何をしようか」と考えたときに発信することは大事ですが、まずは自分たちから楽しまないといけないという思いから昨年氷ノ山が好きなメンバーで「氷ノ山の森もり遊び隊」を結成し、たいまつ滑走復活イベントや星空（night sky）（見ない）を企画しました。イベント企画のノウハウは全



✿ 神谷 朱音 ✿

くないため、小規模なイベントではありますが、自分たちが楽しくしていれば人は自然と集まってくると信じ、「地域の人と楽しみながらイベントを作る」ということと「継続する」ことだけを大事にしてイベント運営をしています。氷ノ山の森もり遊び隊のメンバーはいつでも募集中なので、「氷ノ山がすき！」「あれをやってみたい！」「という方はいつでも声をかけてください！」

野外教育では、「くじらんたん」という名前で企画運営をしています。テント泊と、大人の手助けはなし、全て子どもたちで解決するというところにこだわり、キャンプの企画をしており、これまで「あおぞらごはん」と「はじめてのテント泊」の2つを企画してきました。こちらは協力隊卒業後を見越して、少しずつ参加者とプログラム数を増やしていく過程にあり、プログラム内容、時間配分、子ども

地域おこし協力隊とは？

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。



に対してのアプローチ、フィールドのことなど常に悩みながら活動しています。

氷ノ山の自然だけじゃない魅力の発信と、子どもたちの記憶に残る体験を提供できるように活動していきたいと思っておりますので、ご支援をよろしく願っています。

一人で悩まず、まず相談を！

●消費者トラブルの事例●

遺産相続、こんな場合は？

Q

相談事例

父に続いて母が他界しました。そこで私と兄の2人で遺産分割協議を行い兄が母の住んでいた母名義の家を相続することになりました。しかし、その後になって母の遺言書が発見されました。遺言書には、母名義の家を、兄ではなく私に相続させることが明記されていました。遺産分割協議は無効となるのでしょうか？



A

アドバイス

弁護士…上田雅稔氏

今回は、遺言の存在を知らずに行った遺産分割協議の効力について説明します。遺言の存在を認識しながらも行った遺産分割協議は有効と考えられており、そうすると遺言の存在を知らずに行った遺産分割協議も有効となりそうにも思われます。

しかし、遺言の存在を知っていれば当該遺産分割協議は存在しなかったと評価できるとき、例えば遺言に遺産分割の方法が具体的に定められているときには、これが遺産分割協議における相続人の意思決定を左右するものといえますので、遺産分割協議は錯誤により無効（民法95条）となる場合があります。

なお、本件のように「相続させる」

とまで明記されている場合には、特段の事情がない限り、被相続人死亡時に遺産分割協議を経ずに母名義の家の所有権が移転してしまっているため、これを対象とする遺産分割協議は、錯誤による無効となるかどうかを検討するまでもなく無効となります。



【10月の消費生活相談】

【とき】10月3日(火)・10日(火)・17日(火)・
24日(火)・31日(火) 9時～16時

【ところ】地域福祉センター ドリーミー

【電話】☎(71)0822 IP☎9(71)0822

【10月の法律相談】

【とき】10月10日(火) 13時30分～16時
※要予約

【ところ】地域福祉センター ドリーミー

【電話】☎(82)0254 IP☎9(82)0254

平昌レポート⑤

町民福祉課の松浦です。8月下旬から急に朝晩が冷え込むようになりましたが、韓国料理のニンニクや唐辛子のおかげか今のところ風邪を引くこともなく元気に過ごしています。

派遣期間も残りわずかとなり、自分の韓国語の実力を試したいと思い、韓国語の先生におすすめしていただいた観光地の安東（アンドン）市にひとり旅をしてきました。安東市は韓国の伝統的な仮面劇の発祥の地で、600年間にわたりヤンパン（士族階級）の暮らす村があり、最も韓国らしい文化を残す町ということでエリザベス女王が訪れたこともあるそうです。村の中は蟬の声がひときわ大きく、藁や薪の懐かしい香りが漂ってい



てこの空間だけ時間が止まっているかのようでした。この日は月映橋（ウォルヨンギョ）という所で夜市や仮面劇が行われており、月明かりのもとライトアップされた橋の美しさに心を打たれました。

ソウルや釜山を巡るのも楽しいですが、平昌を含め地方に旅をすると素朴な自然の美しさを楽しむことができます。それは、日本でも同じではないかと思います。若桜町も自然を活かし、国内外から観光に来ていただけるような町になればいいなと思いました。

冬季オリンピック カウントダウンレポート⑥

平昌郡庁では平昌冬季オリンピックの広報のために2016年3月、平昌郡庁内に「平昌冬季オリンピック広報館」を設置しました。

平昌冬季オリンピック広報館には、オリンピックに関する展示や体験施設が揃っています。さらに、2010年、2014年にも誘致競争を繰り広げ、3回の挑戦の末に、2018冬季オリンピックの誘致に成功した過程が展示してあります。

また、平昌冬季オリンピック、パラリンピックのマスコットの白虎の「スホラン」とツキンワグマの「バンダビ」と一緒に記念写真を撮ることができるフォトブースや、スキージャンプをするときに着用するユニフォームと装備についても詳しく説明されており、3Dメガネをかけて、実際に選手が試合に参加する姿を後ろから見ているような体験もできます。

さらに、オリンピックの成功を念願するメッセージを残したり、記念品を作成することもでき、良い思い出と一緒に作っていきましょう、平昌冬季オリンピックはみんなで「参加しよう」というメッセージを発信する場となっています。

平昌郡庁にいらっしゃったら、ぜひオリンピック広報館で多くの展示や体験を楽しんでください。



元若桜町交流職員 イミジン 李美眞

公民館ひろば

第5回若桜氷ノ山寿大学

8月17日(木)、第

5回若桜氷ノ山寿大学は、若桜駐在所の陣在駐在員とシルバー・セイフティ・インストラクターの海村信一郎さんを講師にお迎えして「特殊詐欺防止と交通安全教室」を開催しました。



▲みんな笑顔で脳を活性化中!

陣在駐在員は、振り込め詐欺が多発していることを踏まえて、詐欺に遭わないためには「身に覚えのないメールは削除すること」「最近では押し買いの件数が増えているので気を付けてほしい」などと呼びかけられました。

また、海村さんは、「笑うと脳が活性化する」として、「印鑑とはんこの違いは?」「木と樹の違いは?」「寿司と鮓の違いは?」などの数多くの言葉遊びとゲームを交えながら話され、参加者は終始笑顔で、交通安全について楽しく学習しました。

第3回池田分館寿大学

8月18日(金)

第3回池田分館寿大学は、鳥取大学落語研究会のみなさんをお迎えして、落語会を開催しました。

初めに、落語「強情」「夏の医者」「青菜」を三席、次に大喜利とあいいうえお作文という内容で

文という内容でした。大喜利は、客席からお題をもらい「○○とかけて○○」、あいいうえお作文は、お題と「あかさた・・・」などの行を指定してもらい、作文を作るといいうものです。会場のみなさんは学生たちと大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。



▲大喜利を披露する落語研究会の皆さん

みんなで
チャレンジ!

『ジャンボ巻きずしを作ろう』

(わかさ生涯学習情報館共催事業)

●日時/平成29年11月4日(土)

10時~ わかさ生涯学習情報館で読み聞かせ
10時30分~ 『ジャンボ巻きずしを作ろう』

●内容/昨年の記録(12.2m)を上回る巻きずしにチャレンジ

【お申し込み】若桜町公民館 ☎(82)1584 IP ☎9(82)1584

参加費
無料

申込期限

10/13(金)

※どなたでも
参加OK!

回 クラフト体験教室

8月25日(金)、公民館サークル 手芸クラブのみなさんを講師に、クラフト体験講座を開催しました。

毎回人気のある講座で、町外からの参加も3名ありました。

初めて体験するという人も、午前9時〜午後3時まで講師の丁寧な指導を受けながら制作しましたが、1日では作り終えることができませんでした。

残りは家での宿題として、仕上げは手芸サークルに参加しながら完成させました。皆さんが「参加してよかった。いいのができて嬉しい。」と大変喜んでくださいました。



▲完成を楽しみに制作に励む参加者

回 桂まん我独演会

8月26日(土)、桂まん我さんによる落語会を開催しました。

まん我さんはお父様が中原のご出身で、若

桜町ふるさと観光大使を務めていただいております。昨年11月に継いでの公演で、今日の日を楽しみにしていたと、町内外からたくさんの方が来場がありました。

まん我さんは幼少の頃はよく若桜に訪れておられたそうで、ふるさと若桜の魅力を語っていただいたり、落語家になりたいといったとき、母方の鳥取のおばあちゃんからは、「だらげもない」と言われたなどのエピソードも披露。会場が笑いの渦に包まれたところで、小話から始まり、最後はぐっと聴かせる「はてなの茶碗」で締められました。

「若桜の人は落語(の観賞)に肥えますね」とお褒めの言葉をいただきました。いつも会場の反応を見ながら最後の演目を決められるそうで、「これはじっくり聞いていただける演目にしよう」と思われたそうです。

暑い夏の終わりを告げる落語会に、来場者の方からも、「とってもよかった。また呼んでね。」と嬉しい言葉をたくさんいただきました。



▲桂まん我さん



▲笑いの渦に包まれる会場

郷土文芸

(敬称略)

川柳 (さくら吟社)

野球だけではありません甲子園
弁当箱蓋があるから役に立つ
愛を具に弁当作り背中押す
炎天下不動の墓に水を張る
たかが二度地球が悲鳴あげている
甲子園九回裏にドラマある
婦人会弁当出るぞ参加する
にぎやかに灯して淋し盆灯籠
弁当であなたの心わしづかみ
振り向けば支えられてる我がいる
新婚さん弁当も愛てんこ盛り
ミサイルは打つな戦はいやである
辨当に愛情の濃さにじんてる
夕暮れてひぐらしの声盆近い
弁当は夕べの残りにぎりめし
核傘下九条議論か民進党
にぎり飯梅干を入れ夏を越す
燕の子処暑に吹く風追ってゆく
辨当の指定席です卵焼き
アブまでもスキスキと寄ってくる
山仕事せせらぎで待つ缶ビール
髭づらもここまできたらコンクール
おいしいなまごころもるお弁当
お弁当妻に感謝の手を合わす

俳句 (鶴尾句会)

音だけを聞いている二人揚花火
もてなしの高原の宿薄紅葉
葛の花束ねて児等の花屋さん
大文字五山燃え立つ東山
秋雨にけぶる城山鳥急ぐ
西日射す小窓はスポットライトなり

西尾青柳
竹本光子
田島富子
福田環子
中尾陽子
茗荷恵子

岡崎彰夫
岡崎彰夫
門村千代
門村千代
川上巧
川上巧
川上巧
君野和子
君野和子
車井信恵
車井信恵
中田房江
中田房江
中田房江
西谷幸子
西谷幸子
福田環子
福田環子
福田環子
矢部節子
矢部節子
山本延子
山本延子
山本延子
山本欣和
山本欣和
田村はると
田村真志

8月5・6日

若桜・岩美町交流キャンプ(参加者34名)

ふれあい交流センター毎年恒例の『他地域交流キャンプ』に1泊2日で海水浴(岩美大谷海岸)に行ってきました。この事業は、普段の学校生活では知り合うことのできない仲間たちと一緒に、様々な体験や活動をして豊かな感性と社会性・自主性を育み、協力することの大切さを学ぶ交流事業です。

1日目は、但馬牧場で農産加工体験としてピザ作り・パフェ作りを体験した後で、岩美文化センターで橋本先生にギターで人権ミニコンサートをしていただき差別と仲間の大切さについて学習しました。また、夕食はバーベキューをして皆で楽しく食べました。

2日目は、遊覧船に乗り浦富海岸めぐりをしてから海水浴をしました。子どもたちは喜んで海に入り楽しそうでした。その後ゲームをして遊び交流を深め楽しい夏休みの思い出を作りました。



▲ピザ作り体験



▲遊覧船で浦富海岸めぐり



▲海水浴(大谷海岸)

8月22日

地域交流デイ・キャンプ(参加者31名)

地域の子どもたちと一緒に「響の森」の見学と「キャンプ場」でバーベキューをしました。デイ・キャンプは、子ども同士の協力、連携なくしてはできない活動です。

「響の森」で4グループに形成し、友だち作りからスタートしました。役割分担をすることで、仲間に対して責任感を持って行動するようになりました。その後キャンプ場に行き、人権学習として「読み聞かせ」「まちがいがし」「マークを考える」を行い、チームワークの素晴らしさを見せてくれました。お昼は、お楽しみのバーベキュー! 子どもたちは美味しそうに食べていました。まだお肉は残っているけど、お腹がいっぱいになり「もう無理~!」「くるしい~」・・・みんな満腹になったようです。

時間がゆるす限り自然の中を思いきり遊び、夏休み最後の素敵なきを過ごしました。



▲バーベキュー



▲人権学習



▲響の森

もろがやどら 町営林道「諸鹿屋堂羅線」(屋堂羅地内)の 現地見学会を行いました

9月2日(土)に、屋堂羅地内で開設中の町営林道「諸鹿屋堂羅線」の現地見学会を、屋堂羅地区9名、八頭中央森林組合若桜事業所、若桜町産業観光課で行いました。諸鹿屋堂羅線は、屋堂羅地区からの要望により総延長4.5キロメートル、全幅員3.5メートルの森林管理道として計画され、平成28年度から工事着手しました。昨年6月から今年7月まで、事業費約6千万円をかけて、起点から383メートルまでの開設工事を行いました。参加者からは、早期完成に向けて、整備の加速化を要望する意見がありました。町は、今後もこのような機会を通じて林道事業に関心をもつていただき、地元関係者と一体となって整備に取り組んでいきたいと考えています。また、森林整備の一層の推進のため、諸鹿屋堂羅線の早期完成に努めてまいります。



農業委員会からの お知らせ

農地転用について

農地を農業以外の目的に使用することを農地転用といいます。農地を住宅や倉庫などの敷地にしたり、駐車場や墓地、植林などの用地にする行為も農地転用に当たります。

また、一時的な資材置き場や仮設事務所、砂利採取などの目的に使用することも農地転用に含まれます。これらの転用行為をするには、農地法の規定に基づき許可が必要となります。農地転用の手続きには、次の2つのケースがあります。

転用のケース	申請者
農家が自分の所有する農地を転用する場合(農地法4条)	農地の所有者
事業者などが農地を買ったり借りたりして転用する場合(農地法5条)	売り主と買い主 (土地所有者と転用事業者)

許可無く農地の転用をした場合、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金刑の適用があります。また、違法転用者に対し、許可の取り消しまたは工事その他の行為の停止、原状回復等の違法是正のための措置を命じられることがあります。

なお、各許可等の申請の締め切りは毎月25日で、翌月の10日前後に開催される定例会で審議します。

**9月8日(金)に
農業委員会定例会を
開催しました。**

審議事項

- ・利用権設定等申出 1件
- ・非農地証明申請 5件

お問い合わせ

農業委員会事務局
役場産業観光課

☎(82)2239
☎(82)2238

IP☎9(82)2238
IP☎9(82)2238



ほんのひろばだより

2017.10
No.157

わかさ生涯学習情報館 ☎(82)6860 IP9(82)6860 📠(82)6861



2017・第71回「読書週間」10/27(金)～11/9(木)

「本に恋する季節です！」

今年の読書週間の標語は「本に恋する季節です！」です。一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらいきっかけとなるよう、情報館では以下のイベントを開催します。

【本の展示】『甘い、せつない、ときめく恋愛小説』

甘いものからせつないものまで、若者から大人まで楽しめる恋愛小説を集めて展示しています。様々な恋を描いた恋愛小説をぜひご覧ください。

【読書週間おはなし会】10月28日(土) 午前10時30分から

読み聞かせグループ「もこもこ」による、読書週間おはなし会です。大型絵本「にゃーご」、ブラックライト紙しばい「すてきな三にんぐみ」やパネルシアター、工作など盛りだくさんの楽しいおはなし会です。どなたでもご参加いただけます。

【雑誌無料配布・田中家大型本抽選会】10月27日(金)～11月12日(日)

雑誌のバックナンバー、吉川の田中家の大型本を無料で配布します。雑誌は1人1日5冊までお持ち帰りできます。(なくなり次第終了します)

田中家大型本は美術全集などの貴重な資料です。シリーズ全巻お持ち帰りできる方のみ、館内にある応募用紙に記入いただき、後日抽選によりお渡します。

おはなし会・音読教室

参加は無料です。若桜町健康ポイント事業対象イベントです。スタンプカードをご持参ください。

● 乳幼児対象おはなし会
(読み聞かせグループ「もこもこ」)

【日時】10月19日(木) 10時30分から
【場所】情報館プレイルーム

● 脳を元気にしよう「音読教室」
(情報館職員)

【日時】10月20日(金) 14時から
【場所】情報館会議室

ほんのひろば カレンダー

10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

「本の巡回便 ムーブブック」

【第1・3火曜日】 諸鹿・眷米 方面
【第2・4火曜日】 吉川・落折 方面

移動図書館車を運行しています。宿内でも巡回します。新しく巡回を希望される集落は情報館までご連絡ください。(個人及び事業所でも可)

【貸出冊数と期間】 1人5冊まで、2週間 【開館時間】 10時～18時

【休館日】 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日・年末年始

利用者カードの申し込み(無料)で、どなたでもご利用いただけます。

新 着 図 書

2017. 8.31まで

文 学		そ の 他	
・薫風ただなか	あさの あつこ	・発達障害	岩波 明
・悪寒	伊岡 瞬	・死体鑑定医の告白	上野 正彦
・リゾートしらかみの犯罪	西村 京太郎	・老いたら、笑顔	斎藤 茂太
・腐れ梅	澤田 瞳子	・定年後	楠木 新
・とるとだす	畠中 恵	・小林カツ代伝	中原 一步
・嵯峨野花譜	葉室 麟	ヤングアダルト	
・祝言島	真梨 幸子	・恋する熱気球	梨屋 アリエ
・タフガイ	藤田 宜永	児 童 書	
・ネタ元	堂場 瞬一	・いえのおぼけずかん	斉藤 洋
・AX (アックス)	伊坂 幸太郎	・ナポレオンと名探偵!	楠木 誠一郎
・弥栄の烏	阿部 智里	・新訳名犬ラッシー	エリック ナイト
・移植医たち	谷村 志穂	絵 本	
・あきない世傳金と銀 4	高田 郁	・じごくにいったかんねんどん	常光 徹
・文豪と暮らし	開発社	・たいふうのひ	武田 美穂
・ますます健康川柳	近藤 勝重	・そら100かいたでのいえ	いわい としお
・破れかぶれの幸福	佐藤 愛子	郷 土	
・バブルノタシナミ	阿川 佐和子	・わたしからわらうよ	押切 もえ
・見抜く力	姜 尚中	・因幡の古墳	鳥取市教育委員会

★この他にもたくさん入ってきていますので、当館新刊コーナーをご覧ください。

学校 発

いきいき
わかさっこ!

若桜学園運動会

9月9日(土)、天候に恵まれ、若桜学園運動会を開催しました。今年のスローガンは「やってみよう ～仲間と踏み出すその一歩～」でした。スローガン通り、1年生から9年生までが団結し、自分たちで創意工夫しながら主体的に取り組みました。恒例になったトランポロピクスダンスでは、9年生が自分たちで考えた息の合った躍動感あふれるダンスを披露しました。1年生も初めての若桜学園の運動会でしたが、若桜音頭でかわいらしく踊ることができました。

若桜学園では、この運動会を小中一貫校のよさを生かした行事として子どもたちの大きな成長をねらっています。後期ブロックの8、9年生がリーダーシップを発揮し、1年生から7年生も縦割りチームの一員として入場行進や応援合戦、綱引きや全員リレーに真剣に取り組みました。その他の演技でも一生懸命取り組む子どもたちの姿に、会場内から大きな拍手や声援をいただきました。

当日は、地域の方にもたくさんおいいただきありがとうございました。次の大きな学校行事は、11月3日、文化の日の学習発表会ですので、またのご来校をお待ちしています。



▲華麗に舞うトランポロピクスダンス

室長町 「発」



町長
小林昌司

「共生の里」で 小船地区は元氣

因幡の郵便局と小船集落とが「共生の里」の協定を結び、田畑の保全を始めて今年で3年目になります。

8月20日

(日)に各郵便局から職員や

そのご家族50名が参加し、小船集落の皆さんと一緒に草刈りや、草取りの奉仕活動後、公民館の前でバーベキューをしました。子どもたちは即席のビニールシートプールで水遊びやウナギとヤマメのつかみ取りなどをし、とても楽しそうでした。

今回も、この「共生の里」のおかげで小船集落に、より活気が出



▲最後に皆でバーベキュー

て皆さんも元氣になったように感じますし、郵便局の皆さんを身近に感じられる1日となりました。

大阪でも、 若桜町の鹿肉は大人氣

8月26日

(土)、大阪のリーガ・ロイヤルホテルで鳥取県ファンが集いが開催され、関西在住の鳥取県出身の方、企業の方、さらに鳥取県からは知事ほか行政関係者ら250名が参加しました。



▲郷土芸能を披露

会では鳥取県民歌「わきあがる力」を歌って始まり、関西在住の皆さんと楽しく交流しました。久々に日本交通株式会社社長の澤社長とも歓談し、若桜―大阪間の日交バスの半額料金の話で盛り上がりました。また、澤社長がわざわざ若桜町へお越しになり、革工房「Debut * Debut」で購入された鹿革の名刺入れを見せていただき、私も大変嬉しく思いました。

そして、各テーブルには太田酒造の辨天娘の上撰、吉川の手づくりハム工房「つくしんぼ」の荒挽ウインナーが並び、パリッとした歯ごたえと、ジュワッとあふれる肉汁が大好評！若桜町の獣肉解体処理施設「わかさ29工房」の夏鹿

のローストには人だかりができ、食べようと思っても順番が回って来ないほど。「これが若桜のジビエか」「鹿がこんなにおいしいとは思わなかった」と絶賛されました。品質管理のハサップをとってからの若桜町の鹿の生肉は一気に有名になりました。

「私たちの地域は、 私たちが守る」 海士町の山内町長

あまちよう

9月12日は鳥取県の「県民の日」です。明治14年(1881年)9月12日に鳥根県から分離し、鳥取県再置が太政官より布告され現在の鳥取県が誕生しました。

鳥取県再置に尽力された岡崎平内の顕彰フォーラムが去る9月9日(土)、とりぎん文化会館で行われました。岡崎平内は、鳥取県再置以上に地域の産業振興に熱心で、時代のニーズを詳しく分析し、軽視されていた肉牛飼育・養豚を試みる

などと共に、港湾整備によって水運の便を改善し、県民の



▲講演される海士町山内町長

健康の増進のために医療・福祉の充実、庶民の教育の充実など幅広い分野で、今日の鳥取県の基盤を築きました。驚くべき幅広い視野で、県民の生活の便の向上に貢献された方です。

また、基調講演として鳥根県隠岐郡海士町の山内道雄町長が「自立した地域づくり」と題し、講演をされました。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、山内町長は財政状況が悪い海士町を産業振興によって支えて来られ、全国的にも有名な町長です。

「ないものはない。あるものを輝かせよう」との行政改革からスタートし、生き残るための攻めの戦略を策定し、島をまるごとブランド化し、地産地消を行われました。海士の塩づくり、干しナマコづくり、隠岐牛の振興、岩牡蠣の養殖と冷凍保存化、さらには島の「島前高校魅力化プロジェクト」を行い全国からも生徒が集まる地域、学校づくりをされました。

特に、「私たちの地域は私たちが守る」ことが原点で、町の財布を町民で共有し、ピンチをチャンスと考え、地域で人を育て、「攻めの姿勢が成功のもとである」、「やってみる、やることしかない」。地域経営は企業経営であり、チャレンジする事が大切。「職員は入るときは同じ、育てるのが上司。町長の仕事である。」と熱く講演されました。

私は素晴らしい講演を聞き、目が覚めたような感じがするほど強烈に心に響きました。

「法の日」週間行事

10月1日から10月7日までの「法の日」にちなみ、裁判所、検察庁及び弁護士会の共催により行事を開催します。

1. 鳥取地方・家庭裁判所による裁判所見学会
【日時】10月26日(木) 10時～11時30分
【内容】成年後見制度についての説明、法廷見学、質疑応答
【定員】24名(申し込み受付順)※要事前申し込み
【お申し込み】鳥取地方・家庭裁判所事務局総務課
☎0857(22)2171
2. 鳥取地方検察庁による検察庁見学ツアー
【日時】10月11日(水) 13時30分～15時30分
【内容】検察官による検察庁見学ツアー
【会場】鳥取地方検察庁
【定員】20名(申し込み受付順)
※受付は10月6日(金)まで
【お申し込み】鳥取地方検察庁企画調査課
☎0857(22)4160
3. 鳥取県弁護士会による無料法律相談(東部地区)
【日時】10月24日(火) 10時～15時
【会場】鳥取地方・家庭裁判所
【定員】30名程度 ※予約制ではなく当日受付順
【お問い合わせ】鳥取弁護士会 ☎0857(22)3912
※開催当日は会場となる鳥取地方・家庭裁判所へお問い合わせください ☎0857(22)2171

家族介護者手当を支給します

在宅要介護者を介護している家族介護者の労苦をねぎらうとともに、経済的負担の軽減を図ることを目的に、家族介護者手当を支給します。

支給対象と思われる方は、10月31日(火)までに役場町民福祉課で申請してください。

【支給対象者】

在宅要介護者と同居し、かつ、日常的に介護を行っている家族介護者

※在宅要介護者：介護認定の要介護3以上または障害区分認定の区分4以上の方で居宅において生活している方。

※在宅要介護者、家族介護者ともに6か月以上継続して町内に住所を有することが必要です。

【支給額】家族介護者1人につき月額5,000円

※家族介護者が複数いる場合でも支給対象は1人となります。

【対象期間】平成29年4月～9月の6か月間

※入院または入所した月であっても、月20日以上居宅で介護していた期間があれば支給対象となります。

【お問い合わせ】役場町民福祉課

☎(82)2233 IP☎9(82)2232

平成29年度 食のみやこ鳥取 「いなば農産物フェスタ」の開催について

食のみやこ鳥取「いなば農産物フェスタ」が、開催されます。東部地区一円の農産物等の「旬」なものが集い、体験・実感・発見をテーマに様々な催し、展示・販売がされます。皆さんのご参加、ご来場をお待ちしています。



【場所】鳥取市賀露町のわったいな周辺

【日時】

平成29年10月14日(土)午前10時から午後3時

10月15日(日)午前9時から午後3時

若桜町プレミアム付き商品券の 販売について

若桜町商工会、トスク若桜店よりお得なプレミアム付き商品券の販売を開始します。

今年度は、20%のプレミアムを付け、1セット1万2千円分の商品券を1万円で販売し、お一人様2セットまで購入できます。

【販売期間】10月1日(日)～11月15日(水)

【有効期限】平成30年1月31日(水)まで

【お問い合わせ】

若桜町商工会 ☎(82)1811 IP☎9(82)1811

トスク(株)若桜店 ☎(82)0318 IP☎9(82)0318

「調停なんでも相談会」の 開催について

鳥取地方・家庭裁判所に所属する民事・家事の調停委員が、交通事故、お金の貸し借りや土地・建物のトラブルなどの民事上の争いごとや、夫婦間の問題や遺産の分割などの家庭内のもめごとについて、裁判所で行われる調停手続きなどについてご相談に応じます。

ご相談は無料で、秘密は厳守されます。どうぞお気軽にご利用ください。

【日時】10月18日(水)10時～15時

【会場】とりぎん文化会館 第5会議室・第6会議室

【お問い合わせ】

鳥取地方・家庭裁判所事務局総務課内

鳥取地区調停協会事務局 ☎0857(22)2171

金婚式該当者の調査について

町より、結婚50周年をお迎えになる、本町在住のご夫婦に敬意を表し、記念品を贈呈いたします。

今年度該当する方は、10月27日(金)までに役場町民福祉課で申請してください。

【該当となる方】

若桜町に住所を有し、かつ在住しており、昭和42年1月1日から昭和42年12月31日までの1年間に結婚されたご夫婦。(確認は戸籍の婚姻届出年月日とします。)

- ・申請書は町民福祉課窓口にあります。
- ・申請の際には、印鑑および本人確認書類(免許証、保険証等)をご持参ください。
- ・婚姻年月日が不明の場合は、戸籍謄本の請求によりご確認ください。

【お申し込み・お問い合わせ】

役場町民福祉課 ☎(82)2233 IP ☎9(82)2232

困ったら一人で悩まず行政相談 ～行政や暮らしの困りごとを、お気軽に～

総務省の行政相談は、国など役所の仕事や暮らしの不便について、「こんなことで困っている」、「こうしてほしい」、「相談先や制度が分からない」などの相談にお答えする制度です。

●若桜町では行政相談所を毎月1回、定期的に開設しています。

今月の相談日

【日 時】10月17日(火)9時～12時

【会 場】若桜町地域福祉センタードリーミー

※10月のみ定期相談日(毎月第2火曜日)を変更して開設します。

●合同行政相談所が開設されます。

行政相談週間(10/16～22)に関連して、合同行政相談所が開設されます。

【日 時】10月12日(木)13時～16時

【会 場】とりぎん文化会館(鳥取市尚徳町101-5)

【相談内容】道路、登記、労働、国税、年金、法律、相続、人権、福祉など

【お問い合わせ】

総務省鳥取行政監視行政相談センター

☎0857(24)5542

※行政評価事務所は、10月に「行政監視行政相談センター」に名前が変わりました。

第64回鳥取県勤労者美術展

1. 出品作品募集(出品無料)

【対 象】鳥取県内在住または鳥取県内にお勤めの勤労者の方及び退職者、家族

【部 門】写真・洋画・日本画・書道(わたしの熱中作品展も同時募集)

【出品点数】1部門につき2点以内/写真は単2点以内または組1点のいずれか(未発表作品に限ります)

【受付期間】10月2日(月)～11月24日(金)

※持参の場合は土日祝を除く

※所定の出品申込書によりお申し込みください。

2. 第64回鳥取県勤労者美術展(入場無料)

【会 期】12月17日(日)～12月24日(日)

※12月18日(月)は休館日

【会 場】倉吉博物館 展示室1～4
(倉吉市仲ノ町3445-8)

【お申し込み・お問い合わせ】

一般財団法人鳥取県労働者福祉協議会

☎0857(27)4188

<http://tottori.rofuku.net/>(出品申込書をプリントアウトできます)

「消費税法の改正に対応した 軽減税率制度説明会」の開催について

消費税法の改正に伴い、平成31年10月から「消費税の軽減税率制度」が実施されます。次の通り説明会を開催しますので事業者の方はぜひ出席してください。

【日 時】10月17日(火)

午前10時～11時15分 及び

午後2時～3時15分の2回開催します

【会 場】鳥取市役所駅南庁舎 地下第5会議室

午前、午後とも定員は100名です。

【お問い合わせ】鳥取税務署 法人課税第一部門

☎0857(77)2274(直通)

司法書士による「無料法律相談会」

【日 時】10月24日(火)16時～18時 ※要予約

【会 場】鳥取県立図書館 2階小研修室
(鳥取市尚徳町101)

【内 容】相続、不動産登記、会社・法人登記、成年後見、多重債務 など

【お問い合わせ】鳥取県司法書士会 ☎0857(24)7024



リファーレンいなば

<10月リサイクルファクトリー・スケジュール>

内容	日時	定員	費用
マイバッグ (大型・マチ有り)	10月6日(金) 10時~15時	5人	無料
六角イス	10月13日(金) 10時~15時	5人	無料
お花のエコたわし (鉤針編み)	10月19日(木) 10時~12時	5人	無料
木工 (千鳥の壁掛け)	10月25日(水) 10時~12時	4人	100円
健康布ぞうり	10月28日(土) 10時~15時	10人	100円

※当月1日より受付(先着順)

エコフェスタ in 2017

【日時】11月5日(日) 10時~15時 雨天決行

★リサイクルマーケット募集!!

【受付期間】10月12日(木)~10月22日(日)
(10月16日(月)は休館日です)

【お申し込み・お問い合わせ】

リファーレンいなば(鳥取市伏野2220)

☎0857(59)6026

休館日/月曜日(月曜日が祝日の場合翌平日)

※9月11日届出分まで

戸籍の窓口

須農金
澄人町封

杉内 鍛治田五郎さん
仁志さん 母 千代子さん
鶴子さん

ありがとうございます
香取返しとして若桜町社会福祉協議会へご寄付をいただきました。

香農ご
田人町 冥福をお祈りします
西岡 鍛治田千代子さん
隆さん

89 98
歳 歳

若葉団地 平口 太一ちゃん
貴一さん・亜弥さんの男の子

ハロウィンジャンボ宝くじ発売

ハロウィンジャンボ宝くじ(旧オータムジャンボ宝くじ)が発売されます。当せん金はハロウィンジャンボ宝くじが1等・前後賞合わせて5億円、ハロウィンジャンボミニは1等・前後賞合わせて5,000万円です。

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

【発売期間】10月11日(水)~10月31日(火)

【抽選日】11月9日(木)

第2回 森林組合まつり

【日時】10月21日(土) 9時~15時

【会場】八頭町中央公民館(八頭町宮谷)

【催し物(予定)】

林野庁次長による講演、林業教室(椎茸植菌体験、木工体験)、ミニグラップル操作体験、マウンテンバイク体験、高性能林業機械の実演展示、チェンソーアートの実演、丸太合せ輪切りコンテスト、ミニグラップル丸太積上げコンテスト、飲食・林業機械・資材・苗木・植木・農産物の販売など

【料金】入場無料(飲食、物販での販売あり)

【お問い合わせ】八頭中央森林組合

鳥取県八頭郡八頭町郡家763-10 ☎(72)1111

○主催 八頭中央森林組合

行政書士制度広報月間 無料相談会

行政書士が行政書士業務の範囲内で、官公署に提出する許認可等の書類や、相続・遺言、成年後見、帰化・在留申請などの相談に応じます。

●電話相談

【日時】10月3日(火)10時~15時

【受付電話番号】☎0857(26)1532

●無料相談

1【日時】10月12日(木)10時~12時

【会場】智頭町総合センター

1階相談室(智頭町智頭2076-2)

2【日時】10月14日(土)10時~15時

【会場】県立図書館 2階小研修室

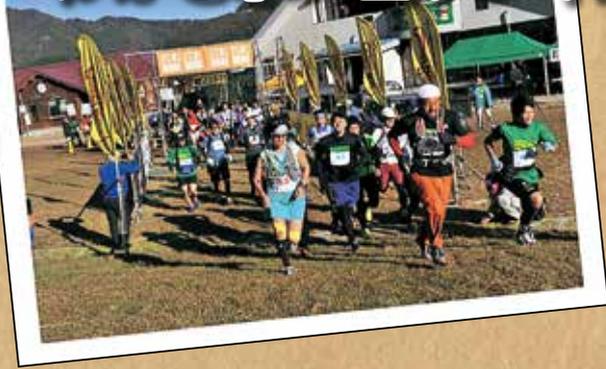
(鳥取市尚徳町101)

※当日受付、先着順

【お問い合わせ】

鳥取県行政書士会事務局 ☎0857(24)2744

2017 わかさ氷ノ山トレイルレース



今月のイベント告知
2017わかさ氷ノ山
トレイルレース

平成29年10月22日(日)11時
わかさ氷ノ山スキー場スタート!!

氷ノ山山頂を含む全長約19km、標高差約750mの林道や登山道などの山岳コースを駆けぬけるタイムレース。スタート会場には、食ブースも出店。選手だけでなく、家族の皆さん、応援の皆さんもお楽しみいただけます。

自然探勝路わさび谷トレッキング同時開催

ガイドがわかさ氷ノ山スキー場から自然探勝路を巡るコースを案内。おにぎり弁当付きでイチゴ狩りを楽しんだり、アイスクリームが食べられます。

【日 時】10月22日(日)わかさ氷ノ山スキー場樹氷スノーピア11時10分スタート

【参加費】大人(中学生以上)800円、子ども(小学生以下)500円

【募集人員】40名 【申込期限】10月11日(水)まで

【お申し込み】氷ノ山山系アウトドアスポーツ大会実行委員会(役場産業観光課内) ☎(82)2238

主催：氷ノ山山系アウトドアスポーツ大会実行委員会(若桜町産業観光課内) ☎(82)2238

10月の行事予定

日付	行事名	時間	場所
10/1(日)	わかさ子ども園運動会	9時～	八幡広場
10/3(火)	消費生活相談	9時～16時	ドリーミー
10/6(金)	成人健康相談	9時30分～12時	保健センター
10/7(土)	わかさ「氷ノ山」・山フェス	14時～	わかさ氷ノ山キャンプ場
10/10(火)	人権相談	9時～12時	ドリーミー
	消費生活相談	9時～16時	ドリーミー
	法律相談	13時30分～16時	ドリーミー
10/12(木)	障がい者相談	9時30分～12時	ドリーミー
10/14(土)	休日がん検診	9時30分～10時 受付	保健センター
	若桜鉄道(株)開業30周年記念式典	10時45分～11時15分	若桜駅駐車場(雨天・農協2F)
10/17(火)	行政相談	9時～12時	ドリーミー
	消費生活相談	9時～16時	ドリーミー
10/19(木)	ゆはら温泉の日(入浴料半額)	10時～20時	ゆはら温泉
10/21(土)	若桜町民文化祭	9時～17時 (22日は15時まで)	若桜町公民館
10/22(日)	2017わかさ氷ノ山トレイルレース	11時～17時	氷ノ山一帯
10/24(火)	消費生活相談	9時～16時	ドリーミー
	乳幼児相談	13時30分～16時	保健センター
10/25(水)	健康福祉大会	13時30分～16時	若桜町公民館
10/29(日)	因州若桜鬼っこまつり	9時～16時	若桜駅前
	若桜鉄道(株)開業30周年記念イベント	9時～16時	若桜駅構内
10/31(火)	消費生活相談	9時～16時	ドリーミー

人口と世帯数(対前月増減)

世帯 1,424戸 (-1)
人口 3,372人 (-3)
男性/1,589人 (+1)
女性/1,783人 (-4)

住民基本台帳に記載された外国人を含む(平成29年9月1日現在)

10月の税金・保険料

- 町県民税(普通徴収)(第3期)
- 国民健康保険税(普通徴収)(第3期)
- 介護保険料(普通徴収)(第3期)
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収)(第2期)

納期限 | 10月31日(火)

※たばこは若桜町内でお買い求めください。
(若桜町の税込となります)

今月の こんにちはは移動町長室

10/15日 時間/9時～11時
場所/瀬見公民館



10月は若桜鉄道
乗車運動強化月間!